

サクラやモモの近くでこんな虫、木くずを見かけたら

**通報お願いします！**



黒い体に赤い首

幼虫のフン



↓こんな大きさ  
(体長2.5~4cm)



写真提供：埼玉県環境科学国際センター

この虫は「クビアカツヤカミキリ」という**特定外来生物**で、  
サクラやモモの樹を枯らします！！

明石公園 078-912-7600

## クビアカツヤカミキリとは？

サクラ・ウメ・モモ・スモモ等の主にバラ科の樹木を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。★詳しい生態はWEB「ひょうごの環境」へ



4～10月に幼虫は樹の内部を食べ、木くずに似たフン（フラス）を大量に排出しながら成長します。



成虫は5月末～8月に活動し、樹皮に1000個近くの卵を産みます。

### フラスの見分け方



クビアカツヤカミキリのフラス  
繊維状の木くずがない



他種のフラス  
繊維状の木くずが多くみられる

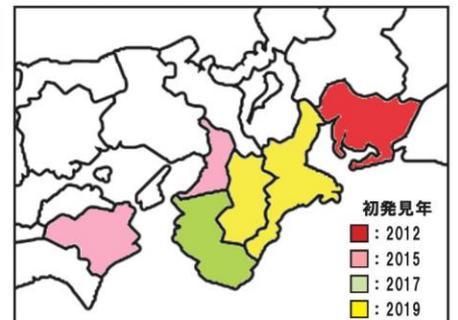
フラス写真提供：埼玉県環境科学国際センター

## 被害が出たら・・・

被害にあった樹は、連鎖被害防止のため伐採が必要です。

桜並木をすべて切り倒した事例も国内で報告されています。

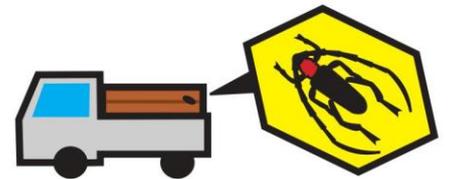
- ①ウメ・モモの果樹園 → 甚大な農業被害が発生。
- ②公園や街路樹、学校、文化財のサクラ・ウメ → 景観が悪化「お花見」ができなくなります。



兵庫県近隣の侵入状況（2020年時点）

## いつ・どこで見つってもおかしくありません！！

クビアカツヤカミキリは、車、鉄道に付いて拡大すると考えられています。被害府県に隣接した兵庫県は、いつクビアカツヤカミキリが侵入してもおかしくありません。



兵庫県自然・鳥獣共生課（078-362-3389）または 明石公園（078-912-7600）にご連絡ください。

- ・成虫、フラスの発見日時・発見場所・発見時の状況をお知らせください。
- ・可能であれば写真を撮影してください。
- ・成虫を捕まえた場合はその場で殺処分してください。  
※クビアカツヤカミキリを **生きたまま持ち運ぶことは違法**となります。
- ・死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。